

全く後悔していない ～いつくじけてもおかしくない状況で、最 後まで全力でプレーすることができた～

若者コーナー

全く後悔していない

石本鈴花14＝中学生

(荒尾市)

6月24、25日、最後の中体連が終わりました。今思うことは、「バスケットボール部に入って良かった！」ということです。私は入部してすぐ、先輩たちのプレーや切り替えのスピードにレベルの違いを思い知らされました。また、1年生の時、辞めようかと悩んでいた時期には、友達や先輩が親身になって聞き、支えとなってくれました。私たちの世代が中心のチームになり、より一層

チームメートと共に頑張り、次第にディフェンス力が向上し、良いシュートが打てるようにもなりました。

最後の中体連では、1試合目は勝ち、2試合目は県1位のチームとの対戦でした。自分の役目をはたすという気持ちで私は試合に臨みました。思うように体が動かず、あせりが大きくなり、いつくじけてもおかしくない状況で、最後まで全力でプレーすることができました。

負けたことはとても悔しいですが、バスケ部に入部し、最後まで続けてこられて、全く後悔していません。これからは勉強に力を入れ、行きたい高校に必ず行きます。

